

2024年12月11日

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道二十一世紀総合研究所

宇宙機用エンジンを開発する^{レタラ}Letara株式会社様に 「北洋 SDGs 推進 2 号ファンド」を通じて出資しました

株式会社北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)、株式会社北海道二十一世紀総合研究所(代表取締役社長 進藤 智)は、2024年11月29日付でLetara株式会社様(本社:札幌市 共同代表:平井 翔大様、ケンプス・ランドン・トマス様)に「北洋 SDGs 推進 2 号ファンド(北洋 SDGs 推進 2 号投資事業有限責任組合、以下本ファンド)」を通じて2,997万円を出資しました。

同社は、人工衛星などの宇宙空間到達後の宇宙機が、移動・軌道修正に利用するエンジンを開発する北海道大学発認定スタートアップです。安全、安価、高推力なハイブリッド化学エンジン製造に特許を持ち、全世界の宇宙機をターゲットとしているグローバルなスタートアップです。

同社はプラスチックを燃料としながら、液体と同様に高推力でかつ安価なエンジンを開発しています。プラスチック等の固体燃料は、無毒、不燃性、非爆発性であるため、現在最も安全で高推力な技術といわれています。人工衛星の打ち上げは毎年増加しており、また衛星のサイズも大型化してきていることから、同社のように高推力なエンジンの必要性は高まってきております。

宇宙機用エンジンに革新をもたらし、今後の宇宙事業のさらなる発展にも寄与できる当社の事業を高く評価し、本ファンドを通じて出資しました。



以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。